

令和6年度 長崎県立諫早高等学校定時制 学校関係者評価

1 評価の実施期日

令和7年2月14日(金)

2 学校関係者評価委員

学校評議員4名による兼務(4名中4名出席)

3 学校関係者評価の内容

(1) 学校現況報告

学校行事等実施状況、令和6年度進路状況 等

(2) 学校評価説明

生徒・保護者・職員アンケートの評価項目および成果と課題などを確認

(3) 委員からの意見など

- ・生徒、保護者の評価と教職員の評価に乖離がある。
(教職員の評価の方が生徒・保護者の評価より低い)
- ・1人1台端末について
授業、情報発信、講演会など様々な場面で活用しており、今後も利用を続けるべきである。
故障端末が増加している状況がある。対応を考えていかなければならない。私立高校では端末のレンタル制やWi-fi開放などを実施している学校もある。
- ・愛郷精神について
愛郷精神を育てて欲しい。
進路のしおりにUターン、Iターンの体験談等を入れられないか。
- ・服装の着こなしについて
職場でも服装は変化しているが、社会でしない格好は、するべきでないと思う。
- ・学校評価 評価項目について
現行の学校評価アンケートでは実態を反映できていないのではないか。
手間ばかりがかかっているように思う。